



平成28年2月期 第2四半期決算短信〔日本基準〕(連結)

平成27年10月13日

上場会社名 株式会社さいか屋 上場取引所 東  
 コード番号 8254 URL <http://www.saikaya.co.jp/>  
 代表者 (役職名) 取締役社長兼社長執行役員 (氏名) 岡本 洋三  
 問合せ先責任者 (役職名) 執行役員経理部長 (氏名) 古性 武志 (TEL) 046 (845) 6803  
 四半期報告書提出予定日 平成27年10月13日 配当支払開始予定日 —  
 四半期決算補足説明資料作成の有無 : 無  
 四半期決算説明会開催の有無 : 無

(百万円未満切捨て)

1. 平成28年2月期第2四半期の連結業績 (平成27年3月1日～平成27年8月31日)

(1) 連結経営成績(累計) (%表示は、対前年同四半期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		四半期純利益	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%
28年2月期第2四半期	15,088	△14.5	361	82.3	364	422.4	358	433.1
27年2月期第2四半期	17,652	△5.8	198	△43.7	69	△68.8	67	△66.7

(注) 包括利益 28年2月期第2四半期 361百万円(347.4%) 27年2月期第2四半期 80百万円(△61.0%)

	1株当たり 四半期純利益	潜在株式調整後 1株当たり 四半期純利益
	円 銭	円 銭
28年2月期第2四半期	11.49	8.62
27年2月期第2四半期	2.16	1.62

(2) 連結財政状態

	総資産	純資産	自己資本比率
	百万円	百万円	%
28年2月期第2四半期	19,472	6,808	35.0
27年2月期	21,770	6,417	29.5

(参考) 自己資本 28年2月期第2四半期 6,808百万円 27年2月期 6,417百万円

2. 配当の状況

	年間配当金				
	第1四半期末	第2四半期末	第3四半期末	期末	合計
	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭
27年2月期	—	—	—	0.00	0.00
28年2月期	—	—	—	—	—
28年2月期(予想)	—	—	—	0.00	0.00

(注) 直近に公表されている配当予想からの修正の有無 : 無

3. 平成28年2月期の連結業績予想 (平成27年3月1日～平成28年2月29日)

(%表示は、対前期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		当期純利益		1株当たり 当期純利益
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%	円 銭
通期	27,800	△21.1	530	△2.7	450	11.9	440	△85.6	14.10

(注) 直近に公表されている業績予想からの修正の有無 : 有

※ 注記事項

(1) 当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動 : 無  
 (連結範囲の変更を伴う特定子会社の異動)  
 新規 一社(社名) 、除外 一社(社名)

(2) 四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用 : 無

(3) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示

- ① 会計基準等の改正に伴う会計方針の変更 : 無
- ② ①以外の会計方針の変更 : 無
- ③ 会計上の見積りの変更 : 無
- ④ 修正再表示 : 無

(4) 発行済株式数(普通株式)

① 期末発行済株式数(自己株式を含む)	28年2月期2Q	31,353,142株	27年2月期	31,353,142株
② 期末自己株式数	28年2月期2Q	139,258株	27年2月期	136,146株
③ 期中平均株式数(四半期累計)	28年2月期2Q	31,215,316株	27年2月期2Q	31,219,127株

※ 四半期レビュー手続の実施状況に関する表示

・この四半期決算短信は、金融商品取引法に基づく四半期レビュー手続の対象外であります。金融商品取引法に基づく四半期財務諸表のレビュー手続は平成27年10月13日付で終了しております。

※ 業績予想の適切な利用に関する説明、その他特記事項

・本資料に記載されている業績見通し等将来に関する記述は、当社が現在入手している情報及び合理的であると判断する一定の前提に基づいており、実際の業績等は様々な要因により大きく異なる可能性があります。業績予想の前提となる条件及び業績予想のご利用にあたっての注意事項等については、添付資料P3「連結業績予想などの将来予測情報に関する説明」をご覧ください。

## ○添付資料の目次

1. 当四半期決算に関する定性的情報	2
(1) 経営成績に関する説明	2
(2) 財政状態に関する説明	2
(3) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明	3
2. サマリー情報(注記事項)に関する事項	4
(1) 当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動	4
(2) 四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用	4
(3) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示	4
3. 四半期連結財務諸表	5
(1) 四半期連結貸借対照表	5
(2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書	7
(3) 四半期連結キャッシュ・フロー計算書	9
(4) 四半期連結財務諸表に関する注記事項	10
(継続企業の前提に関する注記)	10
(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記)	10
(セグメント情報等)	10
4. 補足情報	11
(1) 連結売上高の内訳	11
(2) 店別売上高(単体)	11
(3) 商品別売上高(単体)	11

## 1. 当四半期決算に関する定性的情報

### (1) 経営成績に関する説明

当第2四半期連結累計期間(平成27年3月1日～平成27年8月31日)におけるわが国経済は、政府の経済政策や日銀の金融緩和策を背景に、引き続き円安株高基調で推移したことから、企業収益は総じて改善傾向にあり、設備投資が持ち直し、雇用情勢も改善傾向にあります。個人消費についても底堅い動きとなっており、景気は緩やかな回復基調が続いています。しかしながら、中国経済をはじめとした、海外景気の下振れなど、景気を下押しするリスクもあり、今後の動向を注視する必要があります。

百貨店業界におきましては、3月の売上高は、昨年4月の消費増税前の駆け込み需要による大幅増の反動があり、前年同月比で大幅にマイナスとなりましたが、4月以降は5ヶ月連続で前年同月比プラスを確保しており、大都市の百貨店を中心に好調に推移しています。一方、地方・郊外の百貨店は一進一退の状況が続いており、地域によって業績に差が出ています。商品別では、身の回り品、雑貨が5ヶ月連続で前年同月比プラスとなっているほか、株高や賞与増に伴う消費マインドの向上、インバウンド効果などを背景に化粧品や美術・宝飾・貴金属が都市部だけでなくほぼ全地区でプラスとなっています。

このような状況の下、当社におきましては、今年度から2年間の新中期経営計画を策定し、「百貨店事業の強化」、「関連事業および新規事業への取り組み」、「財務体質の強化」、「人材育成の強化と組織風土の改革」の4つの主要課題に対応するための施策実行に全社を挙げて取り組んでおります。

当第2四半期連結累計期間におきましては、3月の売上高は、昨年4月の消費増税前の駆け込み需要による大幅増の反動から前年同月比で大幅にマイナスとなったものの、4月、5月は、消費増税直後の買い控えによる大幅減の反動や川崎店閉店セールが好調に推移したことにより前年同月比で大幅にプラスとなりました。しかしながら、6月以降は、川崎店閉店による規模縮小により、売上高は前年同月比で大きく減少いたしました。

新中期経営計画におきましては、このような経営環境の変化を踏まえた数値計画を策定しており、計画1年目の今年度は、数値計画を達成するための営業施策、経費削減策を着実に実行し、現在まで、ほぼ予定どおりの進捗となっております。

当第2四半期連結累計期間において実施した新中期経営計画に基づく施策といたしましては、営業力強化のため、3月から横須賀店のリモデルに着手し、6月に大型テナントの「洋服のサカゼン」を導入し、リモデルを完了いたしました。また、6月3日から、川崎駅東口の川崎日航ホテル3階にサテライト型店舗を出店し、引き続き、川崎地区のお客様との接点を確保する体制を構築するとともに、外商担当者を全社で7名増員し各店に配置するなど、体制面での強化も図っております。今後につきましては、藤沢店におきましても今秋のリモデルを計画しており、新規テナントの導入やフロア構成の変更を実施する予定としております。また、関連事業や新規事業に積極的に取り組むため、9月以降、新たに担当部長2名を本社経営企画部に配置することとしており、更なる営業体制の強化を図ってまいります。

以上のような施策を展開した他、川崎店閉店セールの収益が寄与した結果、当第2四半期連結累計期間の連結業績は前年同期比減収増益となり、売上高は15,088百万円(前年同期比85.5%)、営業利益は361百万円(前年同期比182.3%)、経常利益は364百万円(前年同期比522.4%)、四半期純利益は358百万円(前年同期比533.1%)となりました。

### (2) 財政状態に関する説明

当第2四半期連結会計期間末の財政状態は、総資産については19,472百万円となり、前連結会計年度末に比べ2,297百万円減少しました。これは主に、前連結会計年度末が銀行休業日にあたること及び税金の納付等による現金及び預金の減少並びに旧川崎店閉店等による商品の減少等によるものです。負債については、前連結会計年度末に比べて2,689百万円減少し12,663百万円となりました。これは主に、前連結会計年度末が銀行休業日にあたることによる買掛金及び未払費用の減少、並びに未払法人税・未払消費税等の納付等によるものです。純資産については、前連結会計年度末に比べて391百万円増加し6,808百万円となりました。

#### (キャッシュ・フローの状況)

当第2四半期連結累計期間末における現金及び現金同等物は、前連結会計年度末に比べ1,199百万円減少し1,666百万円となりました。

営業活動によるキャッシュ・フローは、963百万円の支出(前年同期は945百万円の収入)となりました。主な増加項目は、たな卸資産の減少額502百万円および税金等調整前四半期純利益353百万円等であり、主な減少項目は、仕入債務の減少額872百万円及び未払消費税等の減少額290百万円並びに店舗閉鎖損失の支払額280百万円、法人税等

の支払額260百万円等によるものであります。

投資活動によるキャッシュ・フローは、13百万円の収入（前年同期は245百万円の支出）となりました。主な増加項目は、差入保証金の回収による収入400百万円等であり、主な減少項目は、有形固定資産の取得による支出194百万円及び長期前払費用の取得による支出151百万円等によるものであります。

財務活動によるキャッシュ・フローは、249百万円の支出（前年同期比181百万円の支出の減少）となりました。主な減少項目は、長期借入金の純減少額158百万円等によるものであります。

### (3) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明

当第2四半期連結累計期間の業績等に基づき検討した結果、平成27年4月10日に公表いたしました業績予想を修正いたしました。

詳細につきましては、本日公表の「平成28年2月期第2四半期(累計)の業績予想との差異及び通期業績予想の修正に関するお知らせ」をご参照下さい。

2. サマリー情報(注記事項)に関する事項

(1) 当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動

該当事項はありません。

(2) 四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用

該当事項はありません。

(3) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示

該当事項はありません。

## 3. 四半期連結財務諸表

## (1) 四半期連結貸借対照表

(単位：千円)

	前連結会計年度 (平成27年2月28日)	当第2四半期連結会計期間 (平成27年8月31日)
<b>資産の部</b>		
流動資産		
現金及び預金	2,866,029	1,736,649
売掛金	726,136	571,198
商品	1,425,881	933,174
貯蔵品	43,686	34,153
その他	253,316	180,416
貸倒引当金	△10	△10
流動資産合計	5,315,041	3,455,582
固定資産		
有形固定資産		
建物及び構築物(純額)	5,872,542	5,657,358
土地	7,007,204	7,081,072
リース資産(純額)	251,691	232,241
その他(純額)	78,617	70,490
有形固定資産合計	13,210,055	13,041,163
無形固定資産		
その他	91,270	88,790
無形固定資産合計	91,270	88,790
投資その他の資産		
投資有価証券	380,139	381,055
敷金及び保証金	2,077,942	1,677,404
破産更生債権等	15,211	14,361
その他	693,577	827,619
貸倒引当金	△13,190	△13,250
投資その他の資産合計	3,153,679	2,887,191
固定資産合計	16,455,005	16,017,145
資産合計	21,770,046	19,472,727

(単位：千円)

	前連結会計年度 (平成27年2月28日)	当第2四半期連結会計期間 (平成27年8月31日)
<b>負債の部</b>		
流動負債		
支払手形	40,552	36,330
買掛金	2,767,485	1,899,599
短期借入金	24,000	12,000
1年内返済予定の長期借入金	429,470	462,450
未払法人税等	291,035	12,769
商品券	1,113,076	1,001,699
賞与引当金	35,490	33,819
商品券回収損引当金	621,705	620,747
ポイント引当金	68,080	75,955
店舗閉鎖損失引当金	279,322	-
その他	1,490,183	661,989
流動負債合計	7,160,401	4,817,359
固定負債		
長期借入金	6,551,209	6,359,589
繰延税金負債	391,352	347,770
退職給付に係る負債	417,818	408,111
資産除去債務	219,125	220,981
リース債務	301,404	251,138
その他	311,628	258,869
固定負債合計	8,192,539	7,846,461
負債合計	15,352,940	12,663,820
純資産の部		
株主資本		
資本金	1,945,290	1,945,290
資本剰余金	1,637,078	1,637,078
利益剰余金	2,827,339	3,216,510
自己株式	△41,988	△42,297
株主資本合計	6,367,719	6,756,582
その他の包括利益累計額		
その他有価証券評価差額金	49,386	52,324
その他の包括利益累計額合計	49,386	52,324
純資産合計	6,417,106	6,808,907
負債純資産合計	21,770,046	19,472,727



## (2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書

## 四半期連結損益計算書

## 第2四半期連結累計期間

(単位：千円)

	前第2四半期連結累計期間 (自平成26年3月1日 至平成26年8月31日)	当第2四半期連結累計期間 (自平成27年3月1日 至平成27年8月31日)
売上高	17,652,693	15,088,562
売上原価	13,757,467	11,895,873
売上総利益	3,895,226	3,192,689
販売費及び一般管理費	3,697,013	2,831,335
営業利益	198,212	361,354
営業外収益		
受取利息	796	557
受取配当金	2,025	2,130
商品券回収損引当金戻入額	8,702	—
補助金収入	—	60,729
その他	7,506	27,381
営業外収益合計	19,030	90,798
営業外費用		
支払利息	130,153	75,581
その他	17,261	11,777
営業外費用合計	147,415	87,358
経常利益	69,828	364,794
特別利益		
関係会社株式売却益	10,900	—
特別利益合計	10,900	—
特別損失		
固定資産除却損	17,334	11,174
特別損失合計	17,334	11,174
税金等調整前四半期純利益	63,393	353,619
法人税、住民税及び事業税	4,853	5,579
法人税等調整額	△8,738	△10,648
法人税等合計	△3,885	△5,069
少数株主損益調整前四半期純利益	67,278	358,689
四半期純利益	67,278	358,689

四半期連結包括利益計算書  
第2四半期連結累計期間

(単位：千円)

	前第2四半期連結累計期間 (自平成26年3月1日 至平成26年8月31日)	当第2四半期連結累計期間 (自平成27年3月1日 至平成27年8月31日)
少数株主損益調整前四半期純利益	67,278	358,689
その他の包括利益		
その他有価証券評価差額金	13,555	2,938
その他の包括利益合計	13,555	2,938
四半期包括利益	80,834	361,627
(内訳)		
親会社株主に係る四半期包括利益	80,834	361,627
少数株主に係る四半期包括利益	-	-

## (3) 四半期連結キャッシュ・フロー計算書

	(単位：千円)	
	前第2四半期連結累計期間 (自平成26年3月1日 至平成26年8月31日)	当第2四半期連結累計期間 (自平成27年3月1日 至平成27年8月31日)
<b>営業活動によるキャッシュ・フロー</b>		
税金等調整前四半期純利益	63,393	353,619
減価償却費	520,457	325,514
貸倒引当金の増減額(△は減少)	△2,420	60
商品券回収損引当金の増減額(△は減少)	△8,702	△958
賞与引当金の増減額(△は減少)	7,741	△1,671
退職給付引当金の増減額(△は減少)	9,037	-
退職給付に係る負債の増減額(△は減少)	-	△9,706
ポイント引当金の増減額(△は減少)	4,327	7,875
受取利息及び受取配当金	△2,821	△2,688
支払利息	130,153	75,581
関係会社株式売却損益(△は益)	△10,900	-
固定資産除却損	17,334	11,174
売上債権の増減額(△は増加)	△135,879	154,937
たな卸資産の増減額(△は増加)	△38,960	502,240
仕入債務の増減額(△は減少)	389,146	△872,108
未払消費税等の増減額(△は減少)	63,918	△290,855
未払費用の増減額(△は減少)	278,586	△226,591
その他	△173,464	△356,016
小計	1,110,948	△329,592
利息及び配当金の受取額	2,818	2,682
利息の支払額	△130,705	△95,951
店舗閉鎖損失の支払額	-	△280,183
訴訟関連損失の支払額	△28,783	-
法人税等の支払額	△9,194	△260,214
営業活動によるキャッシュ・フロー	945,083	△963,260
<b>投資活動によるキャッシュ・フロー</b>		
定期預金の預入による支出	△100,000	△70,000
定期預金の払戻による収入	70,000	-
有形固定資産の取得による支出	△121,395	△194,982
無形固定資産の取得による支出	△43,889	△995
投資有価証券の取得による支出	△408	△428
関係会社株式の売却による収入	20,900	-
差入保証金の差入による支出	△81,938	-
差入保証金の回収による収入	4,426	400,537
長期前払費用の取得による支出	△93,256	△151,977
その他	100,000	31,233
投資活動によるキャッシュ・フロー	△245,560	13,387
<b>財務活動によるキャッシュ・フロー</b>		
短期借入金の純増減額(△は減少)	△12,000	△12,000
長期借入れによる収入	-	283,166
長期借入金の返済による支出	△371,270	△441,806
リース債務の返済による支出	△47,460	△78,558
その他	△131	△308
財務活動によるキャッシュ・フロー	△430,862	△249,507
現金及び現金同等物の増減額(△は減少)	268,661	△1,199,380
現金及び現金同等物の期首残高	1,376,123	2,866,029
現金及び現金同等物の四半期末残高	1,644,784	1,666,649

(4) 四半期連結財務諸表に関する注記事項

(継続企業の前提に関する注記)

該当事項はありません。

(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記)

該当事項はありません。

(セグメント情報等)

I 前第2四半期連結累計期間(自平成26年3月1日至平成26年8月31日)

当社グループは、百貨店業単一であるため、セグメント情報の記載を省略しております。

II 当第2四半期連結累計期間(自平成27年3月1日至平成27年8月31日)

当社グループは、百貨店業単一であるため、セグメント情報の記載を省略しております。

## 4. 補足情報

## (1) 連結売上高の内訳

	前第2四半期 (自 平成26年3月1日 至 平成26年8月31日)		当第2四半期 (自 平成27年3月1日 至 平成27年8月31日)		前年増減・対比	
	売上高 (千円)	構成比 (%)	売上高 (千円)	構成比 (%)	前年増減額 (千円)	前年対比 (%)
㈱さいか屋	17,628,932	97.9	15,073,779	96.5	△2,555,153	85.5
アルファトレンド㈱	372,443	2.1	544,555	3.5	172,112	146.2
㈱さいか屋友の会	8,758	0.0	8,021	0.0	△737	91.6
小計	18,010,134	100.0	15,626,356	100.0	△2,383,778	86.8
内部売上高の消去	△357,440	—	△537,793	—	△180,352	—
合計	17,652,693	—	15,088,562	—	△2,564,131	85.5

## (2) 店別売上高(単体)

	前第2四半期 (自 平成26年3月1日 至 平成26年8月31日)		当第2四半期 (自 平成27年3月1日 至 平成27年8月31日)		前年増減・対比	
	売上高 (千円)	構成比 (%)	売上高 (千円)	構成比 (%)	前年増減額 (千円)	前年対比 (%)
川崎店	5,084,724	29.8	3,832,871	25.9	△1,251,852	75.4
横須賀店	4,712,431	27.6	4,238,647	28.6	△473,783	89.9
藤沢店	6,848,195	40.1	6,385,249	43.1	△462,945	93.2
町田ジョルナ	420,078	2.5	338,617	2.3	△81,461	80.6
本社	—	—	7,129	0.1	7,129	—
小計	17,065,430	100.0	14,802,516	100.0	△2,262,913	86.7
テナント及び手数料収入	563,502	—	271,262	—	△292,239	48.1
合計	17,628,932	—	15,073,779	—	△2,555,153	85.5

## (3) 商品別売上高(単体)

	前第2四半期 (自 平成26年3月1日 至 平成26年8月31日)		当第2四半期 (自 平成27年3月1日 至 平成27年8月31日)		前年対比・増減	
	売上高 (千円)	構成比 (%)	売上高 (千円)	構成比 (%)	前年増減額 (千円)	前年対比 (%)
衣料品	4,668,535	27.4	4,078,250	27.5	△590,285	87.4
身回品	1,713,347	10.1	1,635,905	11.1	△77,442	95.5
雑貨	2,736,894	16.0	2,572,182	17.4	△164,711	94.0
家庭用品	569,373	3.3	593,626	4.0	24,253	104.3
食料品	5,964,103	34.9	4,746,966	32.1	△1,217,136	79.6
食堂・喫茶	629,135	3.7	460,052	3.1	△169,083	73.1
その他	784,040	4.6	715,533	4.8	△68,507	91.3
合計	17,065,430	100.0	14,802,516	100.0	△2,262,913	86.7

外商扱高	5,004,114	29.3	4,424,558	29.9
------	-----------	------	-----------	------